

熱塩温泉 帰郷のお宿 ふじや

若女将 山本 志穂さんに聴く

1982年生まれ。4兄妹の末子。

趣味：畑仕事・お菓子作り・お裁縫  
特技：料理・イラスト・歌

27歳で東京のグラフィックデザイン会社の取締役兼プロデューサーとなり活躍していましたが、『ふじや』が大好きで、女将さん(お母さま)を尊敬する志穂さんは、お母さまが歩いた路線と一緒に歩きたいという思いが強くあり、地元に戻ってきました。

現在は、持ち前の明るさで若女将として、『ふじや』を盛り上げ、有機農業・ヴィーガン焼き菓子職人・お腹セラピストとしても活動しています。



裏山の静かさに包まれ、食湯治宿に暮らすように泊まる「会津喜多方熱塩温泉」はおよそ650年の歴史を持ち古くから人々の湯治場として親しまれてきました。

今も変わらず渾々と湧き上がるお湯、この地の美味を味わいながら、喜多方熱塩に流れる田舎時間の中での湯治滞在をお楽しみください。

帰郷のお宿

ふじや

— 若女将となるきっかけは？

30歳までは東京の広告業界で働き、厳しい男性社会でキャリアを積み、ひたすら仕事にまい進してきましたが、生まれ育ったこの『ふじや』にいつかは戻りたいと思っていたので、自然な成り行きで若女将になりました。

— 旅館での仕事は？

デザートとお子様の食事を担当しています。宿泊されたお客様には私が作った焼き菓子を提供しています。その他、館内に掲示するイラストを全て手描きで作成し、裁縫が好きなのでスタッフのエプロン・お客様の座布団・暖簾などを製作しています。そして、毎日、明るく元気な笑顔を皆さんにお届けしています。

— 他に活動していることは？

旅館業に関連しての活動ですが、有機農業、ヴィーガン焼き菓子職人、お腹セラピストをしています。

— お腹セラピストとは？

服を着たまま、お腹の上をグググッと押ししていく内臓マッサージになります。スタッフの調子が悪かったり身体が凝ったりしたときにやってあげたいと思い、セラピストの資格を取得しました。

— 今後の抱負について

緻1本から有機野菜の栽培をはじめ、周りの農家さんの助けもあってようやく8年目を迎えますが、もっと上手に作れるようになりたいので、田舎のかあちゃん達のパワーを見習って更に頑張ります。

また、一昨年からヤギを3頭ペットとして飼っていますが、そこを原点到環境問題や動物愛護に関して学ぶようになり、ヴィーガンという言葉を知りました。動物性を全く使用しないヴィーガンの焼き菓子を会津に広めたいです。



— 大切にしていることは？

愛情と思いやりが全てだと思っています。お客様・スタッフ・家族・野菜・お菓子・ヤギ… 全てに対し愛情や思いやりの気持ちで接すれば、サービスの質も変わってくるし育て方も変わってきます。そして、それが結果につながります。



ペットのヤギたちにも愛情をたっぷり注いでいます。

— これからの男女平等参画社会について

さまざまなる人種が世の中にいて、性別の種類も男女の2種類だけではない時代になりました。自分が知っている情報だけで、決してジャッジをしてはいけないと考えます。大事なものは、相手の気持ちになつて理解することだと思っています。

問 企画調整課 企画調整班  
☎(24) 5209